



そうわ通信 1月号

《学校教育目標》豊かな心を持ち 自ら考え たくましく生きる子の育成
～学び合い 高め合う なかまづくり～

ようこそ辰年！今年もよろしくお願いたします ～「勇往邁進」する姿を～



新しい年が明けました。保護者の皆様、地域の皆様、そして児童の皆さん、少し遅くなりましたが、今年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、今年はどうな一年になるのでしょうか？今の教育で大切にしている「主体性」や「自他肯定」が子供たちに備わるために、引き続き丁寧な指導・支援をしていけるよう努めます。それに伴い、保護者や地域の方々には教育課程の充実のため、今年もお願い事が多くなりそうです。これまでも、保護者や地域の皆様には、多大なるご理解・ご協力をいただき、感謝しているところですが、引き続きどうぞよろしくお願いたします。

今年は、「勇往邁進」をスローガンに掲げます。優しさや強さ、そして勇ましさをもってチャレンジする子供たちの姿をたくさん見られるよう頑張ります。

書き初めをとおして決意新たに… ～校内書き初め会～【令和6年1月10日】

日本の年末年始の文化は様々ありますが、各家庭により引き継がれていることが異なっていると聞いたことがあります。代表的なものがお雑煮で、具材に何を入れるかは地方によって様々とのことです。近年は、年賀状の捉え方も様々で、やり取りをしない方も増えているようです。

書き初めについては、諸説あると思いますが、一般的には1月2日に行うとよいと言われており、以前はその日が仕事始めだったようです。本校では、10日に全校で時間をずらして取り組みました。ちなみに、今年の6年生8名が選んだ四字熟語は「行雲流水」「臨機応変」「一期一会」

「一念通天」「雨過天晴」「月白風清」「天真爛漫」「有言実行」でした。よく書けていました。



左から4年生、5年生、6年生の学びの様子

右は、完成した作品を掲げる6年生

子育てアラカルト②⑥ ～「たくましさ」を考える～

本校の学校教育目標「豊かな心を持ち 自ら考え たくましく生きる子の育成」については、節目となる長期休業前後の朝会時に子供たちにその意図するところを伝え、考える機会を設定しています。優しさがあふれ、自分たちで考えることが徐々に習慣化してきた子供たちの成長を目の当たりにし、とてもうれしく思うと同時に、こここのところ「たくましさ」については、若干物足りなさを感じることがあります。今年のスローガンに「勇往邁進」に掲げたのも、ここに起因しています。

一括りにいうことはもちろんできませんが、何かに挑戦してうまくいかなかったときに「できない」と言うのは仕方ないとしても、すぐにあきらめたりへこたれたりしてしまう子が少し多いかなと感じています。これは、最近の子供たちの一般的傾向なのかもしれませんが、踏まれても踏まれても立ち上がる雑草魂のようなものを持っている子は、確かに私が教師になった30年前より少ないと思います。また、本校は小規模であるが故、教職員が子供たちと関わる時間を確保できるので、丁寧のみならず「丁寧すぎる」対応が仇となっていることも考えられます。

2024年の一人一人の目標には、「あきらめない」「逃げない」「チャレンジ」「心を強く」などの言葉が並びました。今後が楽しみです。



観点別学力到達度診断テスト実施

～資質・能力の習得等の状況を確認します～

例年実施している観点別診断テストですが、今年
は1月23日(火)に行います。学校での学びと家庭学
習の取組の成果を、定量化をとおして確認する機会
とします。結果につきましては、2月中旬に保護者へお
伝えできるようにし、残り少ない日々ですが、授業改
善に役立てていきます。

なお、検査用紙代と診断料については、12月9日
付けの文書でお知らせしているところですので、ご
確認のほどよろしくお願いいたします。

110番の日

【令和6年1月10日(水)】

神奈川県警松田警察署から依頼を受け、110番
にちなんで、1月10日に3・4年生を対象に、防犯訓
練を実施しました。今回は、担任の先生が実際に警
察へ110番通報をし、警察官の方々がどのような
対応をするかを学ぶ機会となりました。

それ以外にも、警察関係車両をお持ちいただき、
その機能を知ったり、実際に乗ってみたりする経験
もできました。貴重な体験だったと思います。

不審者侵入対策は、
校内において共通理解
をしています。児童の安
全のため、定期的に確認
を怠ることのないよう、
努めていきます。



大谷選手寄贈の グローブが届きました

このところ、世間でおおいに話題になっていた
メジャーリーガー大谷選手からの贈り物であるグロ
ーブ3点が、1月15日に本校に届きました。

「野球しようぜ！」のメッセージカードとともに、立
派なグローブをいただき、ありがたい限りです。

これまで何回かにわたり、朝会で大谷選手の夢を
実現するための「目標達成シート(マンダラート)」に
ついて話をしてきたところなので、今回の寄贈は本
当にうれしく思います。グローブの活用方法につ
きましては、相和っ子ミーティングで検討予定です。



学校公開にお越しいただき ありがとうございました

今年度最後の学校公開を、1月19日(金)に行い
ました。5校時には家庭教育学級も開催し、情報モ
ラルについて学ぶ場をPTA文化保健委員の方々に
設定していただきました。

今年度も、学校にお越しいただく機会を多々設け
る中で、ご多用の中、多くの保護者の方々にご出席
いただきありがとうございました。残すは来月の懇
談会となり、一年のまとめとなりますので、大変恐
縮ですがご出席のほどよろしくお願いいたします。

学習発表会 延長戦 ～学びのアウトプットの充実に向け～【令和5年12月20日】

感染症拡大により、12月9日の学習発表会では2～4年生の発表の機会を設けることができずでした。感染症が落ち着くのを待って、無事12月20日に発表出来て、ほっとしたところです。

まずは3年生「おいしい大豆を育てよう」では、大豆を育てるところから取組が始まり、地域協力者の支援により石臼できなこを作った経験を発表するなど、映像も生かした発表でした。次に2年生が、国語科や生活科の学びをアレンジした「お手紙」でアウトプットしました。かたつむりくんの役の子が欠席になったため、みんなで補い合う姿がすてきで、いろいろな経験をとおしてたくさんの学びがあったことがよくわかりました。最後の4年生は、「6人いれば、なんでもできる！」のタイトルのもと、大きな動きと大きな声で、舞台を全面的に生かし、さすが4年生という発表でした。アイデア豊かな構成で、ユーモアもあり、とても見ごたえがありました。

平日開催にもかかわらず、多くの方々にご参観いただいたことに、心から感謝いたします。この2年間、分散開催となってしまい、開催時期も考えなければと思うところですが、感染症の流行は学校がコントロールできることではなく、他の行事との調整に鑑み、現時点では12月中下旬で調整中であることを申し添えます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

